

平成25年度12月補正予算のポイント

1 予算編成の考え方

給与特例条例に基づき職員給与費を減額する。

併せて、緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、若年未就職者等の就業促進に取り組むとともに、「軍師官兵衛」の放映、「東京オリンピック・パラリンピック」の開催、「明治日本の産業革命遺産」の政府推薦などの決定を契機にPR事業等を実施するほか、県政運営上、喫緊の課題に対応するために必要な経費を措置する。

2 補正予算の規模

(単位：百万円、%)

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正予算 C	12月補正後予算 D=B+C
一般会計	1,631,703	1,645,214	△ 12,937	1,632,277
特別会計	627,111	627,111	0	627,111
計	2,258,814	2,272,325	△ 12,937	2,259,388

3 主な内容

(単位：百万円)

○ 給与費

△ 15,452

・ 職員給与費の減額

〔 内容：給料月額9.77%～4.77%、管理職手当10%の減額など
期間：平成25年7月1日から平成26年3月31日まで 〕

○ 事業費

2,515

(1) 緊急雇用創出事業 (県12事業、市町村1事業)

1,420

(2) その他

1,095

・ 産業廃棄物最終処分場対策費

67

(飯塚市の最終処分場に係る雨水排水設備設置工事等行政代執行の実施)

・ 公共用地取得費

963

(土地開発公社廃止決定に伴う旧新宮処分場用地の買戻し)

・ ⑨ 特殊詐欺被害防止対策費

12

(振り込め詐欺等の被害者となる可能性が高い県民への電話オペレータによる注意喚起等)

○ 債務負担行為

4,048

・ 道路・河川等県単公共事業費 (ゼロ県債)

[一般会計の財源内訳]

(単位：百万円)

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
給与費	△ 15,452				△ 15,452
緊急雇用創出事業	1,420			1,420	
その他	1,095		22	1,063	10
合計	△ 12,937		22	2,483	△ 15,442

※特定財源の「その他」は繰入金及び諸収入。

(単位:百万円)

○ 緊急雇用創出事業の内容	1,420
(1) 県事業	999
・ 若年未就職者雇用・人材育成費 (若年未就職者の雇用から人材育成まで一貫して取り組む企業への就業促進)	252
・ 新生活産業地域雇用創造事業費 (子育て、高齢者支援等生活に密着したサービスを提供する新生活産業関連企業への就業促進)	78
・ 中小企業新事業展開雇用創出支援費 (新たな事業展開に取り組む中小企業への就業促進)	59
・ ^新 「軍師官兵衛」プロモーション強化費 (「軍師官兵衛」ゆかりの観光地やイベント等へのPR隊の派遣)	63
・ ^新 「明治日本の産業革命遺産」情報発信費 (三池炭鉱・八幡製鐵所関連施設の世界遺産登録への気運醸成に向けたプロモーションの実施)	34
・ ^新 「いただきます！福岡のおいしい幸せ」推進費 (地産地消レシピの紹介や調理体験等を実施する食育・地産地消イベントの開催等)	76
・ ^新 ふくおかの逸品まるごとキャンペーン事業費 (中小企業等の優れた商品の魅力を発信する映像の作成や展示販売等)	125
・ ^新 県産食材取引拡大推進費 (県産農林水産物の直接取引の拡大を図るための受発注システムの開発支援)	92
・ ^新 医療・福祉施設防火戸等緊急調査費 (医療・福祉施設の防火戸・避難経路の緊急調査)	36
・ 省エネ・節電推進費 (街頭啓発や事業所向け説明会等による省エネルギー・節電推進の強化)	21
・ ^新 男性の子育て応援事業費 (子育て男性の支援のための出張講座やフォーラムの開催等)	27
・ ^新 オリンピック・パラリンピックチャレンジ事業費 (オリンピック・パラリンピック経験者による講演会や競技種目のスポーツ体験教室の開催等)	136
(2) 市町村事業	421
・ 市町村緊急雇用対策助成費 (市町村が行う地域の創意工夫による雇用創出事業への助成)	